

校長室より

つれづれ

平成28年1月13日(水)

定期的に『校長室便り』を発行していますが、ふと感じたことなどを『つれづれ』で皆さんに届けます。

「アニキ」金本

先日、スポーツ新聞の1面に金本知憲（かねもと ともあき）さんに関する記事が載っていました。野球ファンでなくとも、彼の名前は知っていると思います。通称「アニキ」。現阪神タイガースの監督の金本さんです。

彼は連続フルイニング出場1492試合という大記録（ギネス世界記録）を持っています。また、連続試合出場においても、「鉄人」と呼ばれた元広島東洋カープの衣笠祥雄（きぬがさ さちお）さんに次ぐ、歴代2位の日本記録を持っています。

いつも最高のステージでプレイしているプロ野球選手が、このような記録を打ち立てることは大変難しいことだと思います。事実、金本さんが連続フルイニング出場の記録を更新している最中、足の半月板損傷であわや休場かと思われたときもあったそうですが、そのような時も彼は休まなかったそうです。その結果、このようなすばらしい記録を打ち立てることができたのでした。

それでは、金本さんの活躍の原動力は何だったのでしょうか。それは、彼の不屈の根性であり、チームへの責任感であったのではないのでしょうか。

「これくらいの怪我や体調不良で休んでなるものか。俺が休めばチームに迷惑をかける。」と思っていたに違いありません。

彼はあるインタビューで次のように答えています。「怪我は不可抗力だが、故障は自分の準備不足が原因のことが多い」

だから、故障しないようにするため、彼は徹底的に筋トレで身体を鍛えました。筋トレをすることで、パワーをつけ怪我をしない身体づくりをしたのでした。ふと、現役時代の金本選手を思いだし、準備と節制、そして責任感と精進の大切さを改めて感じました。



<保護者の皆様へ>

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

大阪市教育委員会 天下茶屋中学校で検索



QR code

天下茶屋中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j762750>